

「新製品開発に向けた組織体制と知財戦略」

全員ですすめるB to C～担当者それぞれの役目～

コロナ禍を経て、各市場環境が大きく変動する中、それに対応した新事業展開・新製品開発に取り組む企業が増えてきております。それに伴い、新事業を成功に導き、価値を向上させるためにも知財戦略が重要になって来ております。

本セミナーでは、新事業・新商品開発を進めるにあたっての組織内の体制、各担当者の役割や最低限知っておくべき基礎的な知財戦略に関する情報を解説いたします。

こんな方にオススメです

- ☑ 今後、新製品開発に取り組む予定である
- ☑ 新事業や商品開発をするプロセスが分からない
- ☑ 新製品・新事業企画担当になられて日の浅い方
- ☑ 他社と知的財産が絡む取引に携わる機会がある

講師のご紹介

INPIT大阪府知財総合支援窓口アドバイザー

島田 敦 氏



<経歴>
タカラバイオ（株）知的財産部長
（勤務36年）
研究開発、知財、製造、企画並びに
品質管理 業務を経験

<資格>
技術士（生物工学部門）
一級知的財産管理技能士（特許専門業務）
二級知的財産管理技能士（管理）

会場

八尾商工会議所
3階 セミナールーム

駐車場台数に限りがあります。
公共交通機関の利用にご協力をお願いいたします。



主催



<関連事業> YAOKONTON | 共創ものづくりプロジェクト

第1回

12月7日（木） 14:00～16:00

@八尾商工会議所 3階 セミナールーム

企画～開発 編 組織内の担当者の役目

企画から開発の場面では、営業、企画並びに技術開発の各担当者の連携が重要になります。また、知財、契約の各担当者の支援、さらには製造、物流の各担当者との協議も必要です。

第2回

1月17日（水） 14:00～16:00

@八尾商工会議所 3階 セミナールーム

製造～販売 編 組織内の担当者の役目

製造～販売の場面では、製造、物流の各担当者だけでなく品質管理担当者の役目も重要になってきます。市販後も営業、企画並びに技術開発の各担当者、さらに知財、契約の各担当者のそれぞれの役目があります。

※セミナーは、単回ごとでの受講も可能ですが、連続して受講することを強くお勧めします。

定員・参加費

各回50人（先着順） 参加費：無料

お申し込み

八尾市電子申請システムから
お申し込みをお願いします。



お問い合わせ

八尾市 産業政策課 イノベーション推進係
TEL 072-924-3964
Mail sangyou5@city.yao.osaka.jp